

令和 5 年 8 月 18 日

春日井市上下水道事業経営審議会

会長 磯部 友彦 様

春日井市長 石黒 直樹



春日井市公共水道事業の経営に関する調査及び審議について（諮問）

このことについて、次のとおり諮問します。

## 1 諮問事項

本市の公共下水道事業は、昭和39年3月に認可を受け、昭和43年から高蔵寺浄化センターの運転を開始したことから始まり、市内の公共用水域の水質保全や公衆衛生の向上、浸水被害の軽減に努めてきました。

また、平成28年度からの公営企業法適用により明確化された経営状況や、将来環境を分析したうえで、事業の効率化及び施設管理の見直しなどを行い、経営の健全化を図るため、令和2年3月に「春日井市公共下水道事業経営戦略」（以下「経営戦略」と言う。）を策定いたしました。令和4年度には、経営戦略に基づく使用料改定により、経費回収率100%を達成するなど、各指標の目標数値の達成に努めているところです。

しかし今後、人口減少等による使用料収入の減少や、施設の更新需要（建設改良費）の増大などにより、経営を取り巻く環境が一層厳しさを増すと見込まれる中であって、必要な投資財源を確保しつつ、同時に、下水道事業を持続的・安定的に運営していくためには、施設整備等に関する目標設定だけではなく、経営基盤の強化や財政マネジメントの向上に係る取組についても、より具体的に検討していく必要があります。

つきましては、計画中間年度となる令和6年度に、現在の経営戦略の進捗管理等を踏まえた改定を行うにあたり、多角的な視点から貴審議会の意見を求めます。

## 2 答申期限 令和7年1月まで